

くしてしまったのではなく、自分の考え方をきちんとこなして表現できるようにしてくください。

そして、言つたからにはそれを真付けるだけのこと。をしなければなりません。どれほどかうこうのいふことを言つても実行が伴わなければ、人から信頼を得ることはできません。昔は不言実行」と言つて、黙々と物事を行なうことがよしむられていきましたが、今はまたに「有言実行」の時代だよ

そうしないと大金をだすに捨てるにになりますよ。
そういうのないためのアドバイスをさせてもらいます。
専門分野の勉強とは別にし
てもらいたいのは英語、パ
ソコン、統計学の勉強です。
ね。入学したらすぐに就職
希望ならTOEIC、大学
院進学・留学希望ならTO
EFLの受験を始めると
をお勧めします。この点数
はやがて水戸黄門の印籠に
匹敵するものになるとすで
す。それからパソコンでノ

言われたことは事実だから、見返すつもりでがんばっていふのでした。しかし、自分と彼との違いは何なのか、なぜ彼のようにならなかったのだとうと考えました。私としては私なりの答え(考え)で、(単に性格の違いではない)がござりますが、皆さんがどうぞ考えますか。

三年間を振り返ると、学科の特性もあり、相当数の人たちと関わったと思ってる。英語が得意な人、苦手な人が苦手な人、元気な人、うるさい人、おとなしい人、控えめな人、行動的な人、気遣いのできる人、自分に甘い人、よく泣く人、最終まで頑張る人……それぞれが様々なものを背負い、色々なことを想い、懸命に生きようとしていたことを思い出す。その一つ一つが無駄ではあり、忘れないことはない

の有様は、今も思い出せます。「いつたい」の生徒達にして、自分は何ができるだらうか……」と不安半分で、「できないことを自分なりにしていいのみ。そこから何が生まれてくるかも」と期待半分でした。途中、小さな抜け間はありましたが、この三年間、自分なりに納得できました。時間が過ぎるといひができるまでです。

これがかのうんな社会になるにせよ自分が本邦にやるたいと思つてよい。自分にどうしてそれが自分が誇れるやうなものであることをやつて生きていくば、きっと後悔することのない人生を歩んでいかると思います。もちろん人の話を素直にきく謙虚さは必要ですし、大きな行動を起こす前には冷静に自分を客観的に見ることも大切ですが、人に迷惑をかけなければ自分にやりたいと思つよいがや

だ。使用頻度の高い語は同化して走る。剛体がなければ牛が轢れて死んでしまう所だ。そして自分が生活密着ではない代、死語に近いその名詞を使うことのギャンブルも面倒だったのだろうと氣付いた。この名詞を次に耳にしたのは数年前のネパールだった。エベレスト街道を旅していたある時、ネワール人の現地ガイド氏が「この牛に轢れ牛がいて通行止めと日本語で言う。山村を

せた言葉です。憶えてくれる
いる人がいたら、とても
嬉しい思います。実は西田
身、何か壁にぶつかった時に必ず
時に必ず壁に出してくる
葉です。最近読んだ物の中
にこんな言葉もありました
「やりたいことが見つか
らない」という人は多い
そんな人に向けるヤマト運
輸の元社長の言葉です。
「とにかく『好きな仕事を
（学問）』があるわけでもな
い、目の前にある仕事を（学
問）を好きになれるか（学
問）」

はじめにみんなが十日
町高校で遊びした3年間を
私も、入学から卒業まで3
年に渡りせなこじに遊びを
感じています。

みんな徒歩で入学していく
るだれうじドキドキした
1年。毎日、何が起るか
ドキドキ(ヒヤヒヤ?)の
2年。始めましてこんな生
徒も多く、スタートから繁
張した3年。3年間のさま

い時期を共に乗り越えた仲間を大切にしていくべきだ
さい。この先も、お互いに励まし、支えあえる仲間で
あると思います。

まさに大事なお客さまに毎日接していくなければならない。また、学校や勤め先などの新しい環境で初めて会う人たちと過ごすことや、一人暮らしをしたりするところが、お客様までの気遣いと同じく周囲の人たちへの気遣いを行なうこと、が欠かせなくなっています。思いります。自分の意見を主張しつつも、周囲への思いやりを忘れない大人へと成長していくことを兼ねて、私はこれからも頑張ります。

就職する人はもちろん、進学をする人たちも、いざ社会人としての新道を歩き始めます。その時道が皆さんに求めるものは何だと思いますか。それは、与えられた仕事に責任を持ち、その仕事に打ち込んでいく熱い心です。言ひ換えれば、自分の仕事においてする使命感です。きれいにお化粧をして流行のファッションで着飾る人よりも、自分の仕事に一生懸命取り組み、生き生きとした人生を送る先は、実力が感じを持つ人々であることが大切です。皆さんのがこれから進もうとする先は、実力をもつていい社会です。小手先の細工だけで、要領よく世の中を渡りうなどと絶対に考えていけません。自分を磨き、自分で進歩向うとせずよそうとする強い意志を持つて直らの人生を歩んでください。

次に「有言実行」を奨めます。言つたことを実行に移すというのは、思ったほど簡単にできるものではありません。しかし、現代社会をたくましく生き抜くためには、自分の意見や主張がまわんと述べられる人でなくてはならないと思います。いつまでも人まねばかりであったり、他人の意見に川崎すらして、根本をまわさない

わたしは今大学で高等教育について学んでいます。高等教育とは大学教育のことですが、この分野の研究テーマに高等教育の便益があります。高等教育の便益とは大学進学という投資で得られる利益のことです。みなさんの中には大学に進学しますが、大学生活でかかる費用がどれくらいの額になるか知っていますか？私立大学の自宅外通学者だと一年間で約一千五百万円、四年間で二千八十万円。外通学者だと一年間で約一千五百万円を超える額になります。これに高校を卒業してすぐに就職したら四年間で得られるはずの収入を加えると額は三千五百万円を超過します。

みなさんほどの二千五百万円をペイできると思いますか？みなさんにはペイしてもらいたいのですが、ペイできない人もたくさんになります。

なぜかといふと、大学は勉強が好きではないのに大学に行くことになった人は少ないと思います。

そういう能動的な姿勢を持ち続けて、多くの人々の信頼を寄せられるよう努めたいと思います。発言し行動する

卒業おめでとうございました。何かの縁があつて皆さ
んとの3年間過ごすことができました。このことを本
当に誇りに思います。勉強に部活、行事に懸命に取
り組む姿がほっと何かに気づかれるものだく
さんありました。

私は大学生の時、教授に
学力の低さと勉強への取り
組みの甘さを、はつきりと
強く指摘されました。シヨ
ックでした。その教授の言
葉は真実でしたが、心の中
でいろいろ言い訳をする固
分があり、さうい教授に対
して反抗的な感情すら持つ
ました。ある日、仲間の一
人がその教授から同じ言葉
を言われていたことを知り
ました。(少しおまかせを)

だね。えんじゅうの、幸運も持つ。後悔しない選択をし、結果として進んだ道でいかに全力を尽くすか、とよく「自分自身の在り方方が開けた。より良い環境で、より自分自身の在り方方が開けた。より良い環境で、われることになる。多くの経験を積み、多くの失敗を経て、世界と自分を冷静に見抜く眼を養い、より大きな人間になつてほしい。そして、止まれないこの世界で胸を張つて生きてほしい」と切に願つ。最後にある一人の偉人の言葉を引用する。

「成功者は、例え不運な事態に見舞われても、この試練を乗り越えたなら必ず成功する」考へていて。最後まで諦めなかつた人間が成功しているのである。(本田宗一郎)「世の中の多くの人は少々うまい事いかなくなると途中で諦めてしまう。本当に物事を成し遂げた為には成功するまで諦めない事である(松下幸之助)」卒業おめでとう!

私は「人生とは旅のようないなものだ」という誰かが言った言葉を折にふれて反芻します。他県に生まれ、東京で学生時代を過ごし、新潟で仕事を持つてこの四分の一の事が、この言葉を裏付けているように思います。私は外の風景を楽しみ、出会った人と語り、共に旅する人のことを見つめて日々を過ごしていきたいと願っています。

卒業するみなさんの旅はこれからです。きっと様々なることがあるでしょう。その時々の出来事を楽しみながらも苦しみも味わいながりも大きくなって下さい。その旅の中で一枚でも好きな絵を見つけてもらえたらい、幸いです。私は雪村の『田洞蜜図』が好きです。機会があつたらぜひ見て下さい。

（くべききだと思ふます。
さて、4月から新しい
所で生活する人が多いと
いますが、たゞ第一志
の学校や職場であつたと
ても、もがれんそどうでな
ればなれさですが、進
先ではじめからその場
を好きになつたり、うま
いつたりするとは限りま
ん。ただ自分の選んだ
ですから頑張つていける
信じてます。
理想的学校や職場は初
からそこにあるわけでは
なく、あなたが努力をして
り出していくものなので
健闘を祈っています。
卒業おめでとう。
さよなら。

う街道を通るのは歩くより車で安全だ。車は、馬の一種ヤクとそのキャラバン中のヤクの頭が機嫌を損ねて凶暴化し危険だ。人々はあきらめ顔で一時間も歩かなければならぬ。彼の地では、なんの事か。日本へトレッカーカーに対して「轟れ牛」という名詞が死語から蘇り、また、意外な言葉と展開は心を楽しめた。

まるで無関係に見えたたまたまのが時や空間を経てある時、不思議に出会い、結びつき、独特の感極を生む瞬間は本当に楽しい。人生は大小さな事の繰り返しだ。卒業する諸君。全く新しい体験をして重ねるだろうが、奥底で眠っているのも、呼び覚まさされ新鮮な意味を持って再生される機会を待ち構えている。出会いは何物にもなるわけだ。楽しもうよ。

「人間どこの道を選ぶかで人生が決まる。また、人間は選ぶべき道が困難だったとき、違う道を選べばよかつたと諒めする。そんな時はぜひ里道に出してもいい。」

『人間どこの道を選ぶかではなく、選んだ道でどう生きるかだ。』

さまざまな出来事が思い出され、ついで、みんなの成長を感じます。

昨年、母校の小学校が閉校になりました。私が小学生の頃も、1学年24人と生徒数が少なかったのです。何をやるにも全員で取り組み、スポーツや地域の伝統行事などさまざまことを経験していく中で思い出深い6年間でした。その閉校式で、小学校の担任の先生に会うことができました。私は、その先生に憧れて教師を目指そうと決めたのです。

先生とさまざまな思い出話をし、最後に先生は「人生に無駄なものなんじゃないんだよ」と語されました。私は自信もこれまで振り返りの何事も無駄にはならないと確信できました。

また、「無駄だと思ってしまう心が悲しいものではないかとも思いました。

今、みんな同じ事を伝えたいです。

「人生に無駄なものはない。」

これから、みんなそれぞれの進路に進み、さまざまな経験をしていくと思います。一つひとつが自分の力にならない信じてください。そして、目の前の事を大切にし、何かを学びどうとする素直な心や、辛い事・悲しい事であっても、次に活かそうとする前向きな心を持ち続け、あるゆる事に挑戦して欲しいと思いまます。よし、受験へう

卒業おめでたがれ／＼ます。皆さんのが無事卒業を迎えることができ、嬉しい思えます。四年からは新しい環境のもとで、それぞれの目標に向かっての新生活が始まります。

十二年前の四月、大学を卒業した私も、社会人として新生活をスタートしました。その時、入社早々に上司の方から言われた「次工程はお簽きさま」という言葉が、今でも強く印象に残っています。

「工程」とは作業を進めていく順序・過程を指します。製造業では営業部門がお簽きさまから注文を受けて注文書を作成し、注文書から技術部門が設計図を作成し、その設計図をもとに製造部門（製造部門も、更にいくつかの製造工程に分かれています）が製品を製造します。そして、完成した製品を検査部門が検査し、ようやくお签きさまの所へ届けられます。このように、一つの工程が自分の次の工程を大きく決めるなど多くの工程があります。「次工程はお签きさま」は「

うすれば、次の工程に迷惑をかけることなく、良い製品を作る事ができます。」

ういふことを表しています。このことは、皆さんの新生活にもあってはまるのではないでしょうか。一足早く